

議題3

令和8年度 事業計画

1 利用促進事業

- (1) 「時差出勤」や「松江 Good Morning Project」等と絡めた公共交通の利用促進
- ・路線バス事業者による共同運行や通学フリー定期の共通化により、朝のラッシュの時間帯のバスの混雑状況に変化があり、余裕も生まれつつある。
 - ・令和7年度に引き続き、松江市職員向けの時差出勤の周知に絡めた公共交通の利用促進対策を実施するとともに、島根県幹線道路協議会 交通渋滞対策部会、松江国道事務所、松江商工会議所等が実施する「松江 Good Morning Project」と連携し、通勤時のバス利用促進など、公共交通の利用促進に向けた取組みを継続的に実施する。
- (2) 島根スサノオマジックと連携した公共交通の利用促進
- ・令和6年度連携協定を締結した、公共交通の利用促進について継続した取組みを実施

2 人材確保事業

第3回バス運転体験会&バス・タクシー就業フェアの開催

- ・主催 (一社) 島根県旅客自動車協会・
松江市公共交通利用促進市民会議 (松江市)
ローカルドライバープロジェクト (出雲市)
 - ・開催日 (予定) 令和8年11月23日 (祝)
 - ・開催場所 平田自動車教習所 (出雲市)
- ※実施にあたっては、日本バス協会の助成事業の活用 (選定済)

3 利便増進事業

(1) 共通時刻表の作成及びバス停看板の美装化の実施【資料3】

- ・共同運行路線である八雲線、大庭線の沿線バス停を、共同運行路線であることが一目で分かるようラッピングをするとともに、2社局の停車時刻を一元化した時刻表を掲出し、共同運行の取組みを周知することで、利用しやすい環境を整備する。
- ・実施にあたっては、国土交通省の地域公共交通利便増進事業 (利便増進計画推進事業) を活用する。

【予算額】 1,623,600 円

【補助額】 738,000 円 (補助率 1/2 ※消費税相当額を除く)

(2) 地域公共交通再構築事業（松江市実施事業）【資料4】

- ・令和7年度に策定した松江市公共交通利便増進実施計画に基づき、路線バスの利用環境の整備を行う。事業の実施に当たっては、国土交通省の社会資本整備総合交付金を活用する。
- ・国土交通省の交付金については内示済み。交付決定は6月上旬見込み。

① 川津バス停の待合環境整備

【令和8年度予算額】9,163千円　うち補助金額　4,581千円（補助率1/2）

- ・令和8年度は設計、令和9年度は工事を行う。
- ・設計にあたっては、バス停利用者からご意見を伺ったり、島根大学学生からもアイデアをいただく予定。

② バス停上屋機能向上

【令和8年度予算額】22,752千円　うち補助金額　11,376千円（補助率1/2）

- ・令和8年度から令和10年度にかけて、老朽化しているバス停の上屋12か所の機能向上（建替え）を行う。
- ・令和8年度は、南殿町（南進）バス停、相生町入口（北進）バス停、相生町入口（南進）バス停、春日南バス停（北進）の4か所を整備予定。

4 走行環境改善部会【資料5】

- ・バス路線の安全性・定時性の確保を通じて、公共交通の信頼確保や利用促進を図ることを目的として、市民会議の専門部会として実施。
- ・新型コロナの発生に伴い、令和3年度以降開催していなかったが、令和6年度より再開。令和8年度は9月頃に部会の開催を予定。